

日 時	令和6年8月5日（月） 13時30分～15時30分
場 所	豊橋市役所 第1委員会室
出席者	別紙のとおり
欠席者	別紙のとおり
傍聴者	1名

（進行：市民協働推進課長）

### 1 開会

- ・市民協働推進課長挨拶

### 2 審議会委員の紹介

- ・委嘱状の交付
- ・自己紹介
- ・議事録署名者については水野委員と山口委員にお願いする。

### 3 議題

#### （1）会長、副会長の選任について

**事務局** はじめに会長の選任を行います。会長に立候補される方、いらっしゃいますでしょうか。特に立候補の声はないようですので、どなたかご推薦いただけますでしょうか。

**委員** 今年も樫村委員にお願いできたらと思います。

**事務局** ただいま、会長に樫村委員をご推薦いただきました。会長につきましては、樫村委員にお願いすることとしてよろしいでしょうか。

**委員** <意義なし>

**事務局** 皆様ご賛同いただきましたので、樫村委員に会長をお願いしたいと思います。会長が選任されましたので、議長の職を樫村会長に交代したいと思います。

**委員** それでは私が議長を務めさせていただきます。続きまして、副会長の選出を行います。副会長に立候補される方はいらっしゃいますでしょうか。

特にいらっしゃらないようなので、どなたかご推薦いただけますでしょうか。

**委員** 山口委員を副会長に推薦いたします

**委員** いかがでしょうか。

**委員** <意義なし>

**委員** それでは、副会長に山口委員が選任されましたので、副会長にどうぞお願いいたします。

- ・会長挨拶
- ・副会長挨拶

#### （2）令和5年度事業実施報告について

- ・資料3-1、3-2について事務局から説明

**委員** ありがとうございます。ただ今の説明につきましてご質問、ご意見等ありますでしょうか

か。

**委員** 目標に対してこのペースだと到底達成できない項目があると思いますが、その項目については、令和7、8年度に事業を拡充していくという考え方でよろしいでしょうか。例えば社会全体で見た男女の地位において、「社会全体で見た男女の地位における男女平等であると感じる人の割合」が現在9.7%で目標値が18.0%であるため、令和8年度までの計画期間内に取り組みを拡充するなど。

**事務局** 「社会全体で見た男女の地位における男女平等と感じる人の割合」は特定の項目や特定の内容だけがかわれば数値が上がるというものではないため、非常に難しい項目だと思っております。これまでも様々な場面で啓発活動を行っており、産業部でも男女共同参画や女性活躍の推進についての取り組みを行っておりますので、引き続きそういった取り組みを継続することで、この指標の数値が上がるように努めてまいりたいと考えております。なお、市民協働推進課の取り組みでは、女性応援プロジェクトで、企業における男女共同参画の推進を企業の方に考えていただくような取り組みを行っておりますので、より効果的な取り組みとなるよう考えていきたいと思っております。

**委員** 目標値として設定しているのであれば達成につながるような取り組みを実施していただきたいです。市の審議会に占める女性委員の割合は市が改善できるものかと思っておりますので、そういったところに手をつけていただくようお願いいたします。

**委員** 市職員の管理職に占める女性の割合の目標をせめて30%に上げて、それに近づくように努力はした方がよいと思っております。「市の審議会等に占める女性委員の割合」の35%の達成には防災関係が難しいのですか。

**事務局** 審議会等の委員は充て職の方もおり、そういった委員は特定の機関の役職についている方ですので、役職につく女性が増えれば、自然と割合も上昇することが期待できるため、そういった働きかけを可能な範囲でしていきたいと思っております。

**委員** 副会長でもいいので女性を登用するよう働きかけることも必要と考えます。

**事務局** 各種審議会などで女性委員の割合が極端に低いものがありますので、そういった審議会については個別に働きかけを行って女性委員を一人でも増やすようお願いをしていくことも必要だと考えております。

**委員** 防災では女性の意見が重要だと思いますが、防災関係は女性が少ないのですか。

**事務局** 防災会議は35名のうち4月1日現在女性委員は3名になっています。9パーセントほどです。

**委員** 防災では避難所運営の議論もあると思っておりますので、委員を女性にできるだけお願いしていく方がよいと思っております。

**委員** この基準値は毎年変わるんですか。

**事務局** この計画を策定したのが令和4年度になりますので、基準値は令和3年度のもの、策定時点で令和4年度の数字が取れるものは令和4年度のものを使用しています

**委員** 計画期間の令和8年度までに、基準値を変更するということは考えられるんですか。

**事務局** 基準値の変更は考えておりません。この基準値をもとに令和8年度の目標値を設定しております。

**委員** 令和5年度から始まって4年間。国の計画は5年ですが市の計画は4年間なんですか。

**事務局** 前計画の計画期間は5年間で、国の計画の策定の2年後に策定していましたが、2年のずれ

は大きいので、今回計画期間を4年として、国の1年遅れで次期計画を策定することとしました。現計画は4年間で、次期計画から5年間になると思います。

**委員** 幼い頃からジェンダー平等の環境にいる今の子どもたちが成長した時は、今議論している数値が上がっていくのではないかと思います。

**委員** 確かにアンコンシャス・バイアスの世代差もあるので、徐々に変化していくと思います。

**委員** 自分は教員ですが、男女共同参画のパンフレットは良いと思っています。パンフレットが学校に配られるときに朝の時間と帰りの会で先生が紹介すると良いですね。まちづくり出前講座も同じで新規の講座があっても資料に授業内容を示さないと例年と同じ講座を依頼してしまいます。授業内容や目的を校長会で話すと思います。デートDVの講座も中学校ぐらいから必要だと感じています。

**委員** 男女共同参画のパンフレットは毎年作成していますか。

**事務局** 2年に一回作成してそれを2カ年に分けて、学校に配付しています。送付文にて、授業や家庭で活用頂くようお願いをしています。

**委員** 学校にこのようなパンフレットの配付を依頼すると、配付される先生がどういう認識を持っているかで全く対応が違います。目的を踏まえた配付方法を考えていく必要があると痛感しています。

**委員** 建設業に従事していますが、職員を含めて大手のゼネコンの監督に若い女性もいますが、それでも女性の割合は特に少ないです。現場に女性はほとんどいませんが、最近一人女性が入社しました。その方が長く勤めてもらえるように努力していきたいと思っています。

**委員** パンフレットについて、他の自治体で男女共同参画の視点で自治体のCMが炎上した問題があったので、豊橋市の広報に関して、留意点を整理した資料が作成されていますが、活用されていますか。

**事務局** 表現ガイドラインを庁内に配付していますが、ガイドラインを見ながらの相談や問い合わせが増えてきています。各課でもそういった視点を持ってもらえるようになってきたと感じています。

**事務局** 性の多様性に関するパンフレットは出前授業でも使用しています。特に性の多様性の内容は、小学校向けのパンフレットを使って内容を見ながら授業を行っております。出前授業は、男女共同参画の内容と性の多様性の内容を前半後半に分けてお話ししています。ジェンダーの思い込みはないと思っている子が多いのですが、アンケートで、「自分にも思い込みが実はあったことがわかった」というような声もいただいています。男女共同参画のパンフレットも今後どのように出前授業で使っていくと良いか、学校教育課の先生等の意見も聞きながら、進めたいと思います。

**委員** 性犯罪に関する刑法が改正され、男性も女性も加害者になることもあるので、性的同意についても教えないといけません。学校では歯止め規定があつて、性行為等について教えられる教育現場の難しさはありますが、社会教育という形で外部から講師に来ていただいたケースもあります。デートDVに関する事、今回の刑法改正に関わるところは力を入れていく方がいいと思います。

### (3) 令和6年度事業計画について

- ・資料4について事務局から説明

- 委員 「男性のための悩みごと相談」ですが、申し込みの電話予約が平日 8 時半から 5 時 15 分で電話のみですが、メールなど働いている方が予約を取りやすい方法はできませんか。
- 事務局 今いただいた意見については検討いたします。LGBT 等性的少数者の方の面接相談については Web 申込を実施しているため、同様にいくつか相談候補日をメールの本文や Web 申込時にいただくような形で対応できると思います。広報については間に合う号から掲載します。
- 委員 この男性相談は中学校の男子とかでも対象になりますか。
- 事務局 対象になります。
- 委員 事業には様々な種類があると思いますが、事業の情報は男女共同参画センターにまとめてありますか。いろいろな応募や情報を知るためにはどこに行けばいいですか。
- 事務局 相談事業は、広報とよはしに相談の一覧表が載っています。また基本的には市民協働推進課のホームページに掲載していますが、幅広い周知が必要だと思しますので、様々な機会を捉えて周知をしていきたいと思えます。なお男性相談と LGBT 相談については、今年の 4 月に、健康増進課の作成した事業所向けの冊子にも掲載しております。様々な機会でも PR していきたいと思っています。
- 委員 まちかど保健室はアウトリーチのようですね。
- 事務局 まちかど保健室は今までの電話相談と違う層がいろいろな相談に来てくれています。生涯学習センターの学習室では子どもたちや若い世代がおり、リニューアルした生涯学習センターであれば、親子で遊べるようなプレイルームがあります。そういう場所で若い母親に相談していただければと、今までとは違う会場を設けております。
- 委員 生理の貧困に関する事業はやめられたのですか。
- 事務局 生理用品の配付は今も行っております。各相談窓口で配付をしております。
- 委員 まだ在庫はありますか。
- 事務局 令和 4 年度に購入し、在庫はありますので当分の間は対応できると考えております。今後は、避難所等で使う予定だった使用期限前のものを活用することで、一定継続はできるかと思えます。
- 委員 生理用品配付の際は相談やサービスの情報も一緒に載せた方が良いと思えます。
- 事務局 困難を抱えている背景は様々だと思えますので、生理用品をお渡しするときに、市の相談窓口の一覧もお渡しして、支援の窓口があると知ってもらえる機会にしております。
- 委員 男性は面接相談ですけど、男性の電話相談はありませんか。
- 事務局 現時点では面接相談のみになっています。
- 委員 レインボーホットラインという性に関する相談ができる電話相談がありますね。
- 委員 相談を受ける際に使う名古屋法務局人権擁護局の方が毎年作っている各種相談所一覧があるのですが、こちらは連携されていますか。
- 事務局 名古屋法務局が作成しているものですか。
- 委員 そうです。例えば男性相談は、名古屋市・豊田市・岡崎市は電話相談の電話番号が載っていますが、豊橋市は載っていません。豊橋市は法務局と連携していますか。
- 事務局 人権擁護委員が相談を受けた際に、措置や福祉事務所へ繋げた方が良い場合も当然あると思えますので、市の相談窓口の一覧をお渡ししています。
- 委員 女性のための理系魅力発見セミナーは非常に良いセミナーだとは思いますが、一方でこのチラシを見ていると、ここで参加する子は既に理系に進路を固めた子、ではないかと感じ、

問題はここ的一步手前にあるのではないかと思います。参加者の感想でも理系進学している子の中で最適な研究分野とフィッティング率が高まったというものだと思います。女性の理系の魅力発見と同時に、男性が理系に固まりすぎている問題もあるので、男性にとっての文系進路セミナーも車軸両輪に必要だと思います。

**委員** 親が反対する問題もあるのでしょうか。

**委員** 理系の魅力発見セミナーの対象は中学校、高校に在籍する生徒中心ですが、目的はどこに置いているのでしょうか。理系分野の仕事があることを知ることによって、自分の将来を考えて理系進学する、といった考え方を広げるという意味ですか。

**事務局** 女子は理系に進みづらいという思い込みから、選択肢が狭まってしまうというケースがあると考えられ、自分の望む進路に進みやすいように選択肢を広げていってほしいという意図があります。

**委員** 女性は理系の学校に進学しないことが多いので、この取り組みをしているんですね。

**委員** 受験のために早めに決めておかないと勉強が追い付かないこともあると思います。

**委員** 学校を選ばないといけない業種もあると思いますが、農業指導員は完全な農学部ですが、決してベースに高度な農学技術を持っていなくても経験値がそれを超えてきます。セミナーは20人定員で、だいたい20人参加しているのでしょうか。

**事務局** 令和5年度実績としては各回10名を切っています。

**委員** 理系分野の仕事を知ることによって専門の学部に進学して技術を学ばないといけない職種もあると思いますが、会社に入ってから教えるような理系の職場もあります。このセミナーは文理選択に悩む人にとってかなりハードルがあると思います。特に株式会社オノコムは建築家になりたい方を対象にしているように見え、進路が固まった人たちに参加者が絞られるのではないかと思います。

**委員** 高校2年生から文系理系のコースを決めているので、セミナーの案内が来ても見ないかもしれないですね。中学校の先生と連携してどんな職種にしても、もっと知ることができる機会など、興味を持っているものを引き上げながら視野を広げさせるような工夫が必要だと思います。女性でも自分の道をきちんと選択できますが、今はまだそこまで到達していません。学校でも理系か文系かを分けると言われて、人数の都合で何名まで、としていることが実態です。

**委員** 小学生のうちからキャリア教育はすべきだと思います。男女共同参画に関するパンフレットは良いものだと思いますが、今の小学生は女子だから男子だからといった思い込みはあまりないと感じられます。内容を見ていると「消防士さんは男性のイメージが強いですが」とか、「女性消防士も活躍しています」とかではなく、もっとシンプルに「カッコいい消防士さんがいますよ」それがたまたま女性でしたぐらいの方が良いと思います。小学生の子に女子だから男子だからと思い込んだことありませんか、と聞くのは、逆にバイアスを教えているように思えます。これを読むことによってオペレーターや消防士というのは男性の仕事だと、世間ではそうなっているんだ、という知識を教えてしまっています。

**事務局** 理系の魅力発見セミナーについて、高校2年生は遅いと考えております。高校1年生の夏、秋ごろが進路選択の時期と伺っているので、その前の時期であれば、高校1年生向けにチラシを配付しております。

今は大学進学者の割合で男性が54%、女性が46%、ほぼ半々という中で、工学部については

女性が 16%とかなり低い状態です。他の人文学とか社会文化ももちろん性差はありますが、6割4割程度で、工学部が圧倒的に女性の割合が少ない状態です。社会にいるロールモデルの方も少ないのではないかと考え、このように現場を見ていただき、自分が将来働くところといった形で働くのか、というのを本人や保護者の知る機会となると思っています。

**委員** 目指す女性のモデルがないと、なりたいたいという気持ちもなれないと思います。現場で活躍している人を見たらなりたいたいと思えるのではないかと思います。

**事務局** 実際に母親が理系の家庭とそうでない家庭の子どもの進路に違いがあります。学校の先生も数学の先生が女性であると理系に進む女子生徒が多いというのを、過去は文科省とか統計で見たことがあります。そういったロールモデルが身近にいないというところもあって、理系分野の企業に協力していただいています。

**委員** 最近、オープンキャンパスの相談に来る学生について例を挙げると、探究学習のような授業で能動的な学習をし、環境問題やSDGsといった問題について勉強できるのはどこの学部や学科ですか、といった相談があります。探究学習で理系のテーマを扱った場合、そのような可能性もあるかと思っています。

**委員** 今の保護者は進路選択等について自身の経験が通用しないため、この時期にはこうしろ、という学校の有力な情報に耳を傾けています。子ども情報をもらえるところを自分から探すことはできず、学校から進路を決めるよう求められて、安全に行けそうな進路を探しています。このような子どもが多い中で、理系の決定をするだけでも他とは違うところで動いているのかなと思っています。

**委員** 今の子どもはTikTokでダンスの動画を見ていたりしますが、動画の編集についてや何ビットで動画を撮ったかなど、日常のことで理系分野が結びついていません。できれば中学生くらいで日常生活の中の理系分野というものを感じてもらいたいです。

**委員** セミナーの中にはIT系の会社はありませんね。

**事務局** 最初は接点がある企業にお願いしていたので、三菱ケミカル株式会社とか株式会社アイゼロというところで化学分野を、去年は武蔵精密工業株式会社の機械分野があり、今年は建築分野を追加して、さらに土木の方も検討しています。これからいろんなハード系、インフラの関係をどうメンテナンスしていくかということが重要ですので、徐々に分野を少しずつ増やしていかないといけないと思っています。

**委員** 講義されているのを映像に撮っておいて残しておくこともできますか？

**事務局** 企業には様々な情報があるので、講義の中でも写真が撮れません。今開発中の製品が映り込むこともあるため、そこは難しいです。現地に行って研究されているのを見せていただく反面、企業秘密みたいなどころもあるので一律的に動画にすることは難しいです。

**委員** 働いている女性の方とお話できるのは、先輩訪問のようで良いことだと思います。

**事務局** 1人の女性の技術者が、学生と保護者4,5人についてくださって、働く場や大学生活のことなどの話ができて、夢がこういう風になっていくのだという思いがあれば、女性が少ない分野で心配されている保護者の不安も多少解消になったと思います。

#### 4. 報告事項(1) 豊橋市パートナーシップ・ファミリーシップ制度の開始について

**委員** それでは次の報告事項ファミリーシップ制度について事務局から説明をお願いします。

・資料4について説明

委員 日本では同性婚が認められていない中で、法的な効力を持つわけではありませんが、パートナーシップ、ファミリーシップの制度を市が実施することによって、行政の様々なサービスを家族と同じような形で受けることができます。それが拡充したということです。

委員 今年になって新しい制度でスタートして宣誓が3件とありましたが、その以前の4件も自動的に拡充されるということですか。

事務局 パートナーシップ制度からパートナーシップ・ファミリーシップ制度に拡充しますが、そこで制度が終了して新たなものとなったわけではなく、継続している制度になります。

委員 パートナーシップ制度は実施していましたが、県もファミリーシップ制度が開始したため揃えられてよかったと思います。ずっとこの委員会でもお願いしていたことでした。東三河の市でファミリーシップを実施していないところがありますか。

事務局 豊川市は未実施でしたが、7月1日から開始し、東三河の市はこれで全て実施しています。

委員 宣誓件数7件は、他市より多いですね。制度がはじまった時、広報にお願いいただいた先輩方がいらっしやっただと思います。静岡や浜松では当事者の方がいろんな取材を受けられていて、LGBT 等性的少数者が集まって話ができる場所もあるようです。

委員 それでは本日の議題は終わりましたが、もう一度振り返って全体を通して何かご質問がありましたらお願いいたします。

委員 困難女性支援法に関して、民間のシェルターなど、そういったサポートをしている事業所や子ども食堂の情報の収集は何か実施していますか。

事務局 今は実施していません。ケースごとに相談窓口同士で繋ぐということはありません。例えば子育ての相談の傾向を私たちも共有しているわけではなかったのですが、そういったところが背景にある女性の問題にあるかもしれませんし、女性相談の内容の背景には子どもの関係があることもあると思いますので、相談の分野の傾向やトレンドについて相談窓口として共有したほうが良いと考え、その枠組みを作ろうと動き出したところで、実働はこれからになります。

委員 福祉でいうと、重層的支援が始まっていくので長寿介護課でも高齢者問題だけではなく、様々な問題を他課とともに取り組んでいるかと思います。

事務局 福祉事務所ですと、福祉政策課が担当課で、地域福祉計画を作っていく中で重層的支援についても取り上げるかと思います。

委員 重層的支援の一番の柱としては行政の立て割りを超えることだと思うので、他課とも連携をして、困難女性もワンストップで女性に対する包括的な支援を少しでも進めていただきたいと思います。

委員 他にいかがですか。

委員 若者たちのわかば議会がありますが、あの世代の子たちの男女共同参画についてどのように捉えているか聞いてみたいと思います。SNS 上で、制服を新たに作る学校で女の子がスカートではなくスラックス、パンツにするなど、子どもたちが率先して話し合いをしているのを見かけしました。わかば議会からここに提案してもらってもいいですね。

委員 長寿介護課のお互いさまのまちづくり協議会にはわかば議会からプロジェクトが来て、今多世代連携をするようにしています。高齢者だけで考えていても限界があるので長寿介護

課で予算つけて、若者が高齢者にスマホの使い方を教える講座をやっています。わかば議会から提案があり、長寿介護課は長寿介護課で若者にやってほしかったので、相互に有用な関係だと思えます。

**事務局** 市民協働推進課はわかば議会を担当していますので、そういった意見を聞く場面ができると思えます。市民意識調査も母数は少ないですが、16歳から19歳の子を調査対象に追加しましたので、その世代だけが他の世代と比べて違う数値が出ているのか調べておきます。

**委員** それでは本日の議題を終了しまして、進行を事務局にお返ししたいと思います。長時間にわたり、活発な議論ありがとうございました。

閉会

**事務局** 長いスパンで対応していくような問題については、本日頂いた意見をぜひ参考にさせていただきたいと思えます。今後の審議会については年度の後半を予定しております。また、開催時期が決まりましたら、日程調整の確認をさせていただきたいと思えます。それではこれをもちまして本日第1回の審議会は終了させていただきます。

令和6年10月23日

議事録署名者

水野 純夫

山口 浩



令和6年度第1回豊橋市男女共同参画及び性の多様性を尊重する社会づくり審議会  
出席者名簿

No	氏名	選任区分	出欠
1	かしむら あいこ 檜村 愛子	愛知大学文学部人文社会学科 教授	○
2	えさか まさよ 江坂 雅世	豊橋女性団体連絡会	
3	みずの すみお 水野 純夫	豊橋人権擁護委員	○
4	やまぐち ひろし 山口 浩	JA 豊橋 常務理事	○
5	すずき みえ 鈴木 美江	豊橋商工会議所女性会 副会長	○
6	ふじの きえ 藤野 希依	豊橋青年会議所	
7	あかし たくや 明石 卓也	豊橋市小中学校 PTA 連絡協議会 ブロック長	○
8	むらい ゆういちろう 村井 裕一郎	公募	○
9	すずき ようこ 鈴木 洋子	公募	○

審議会出席人数 7名

<事務局>

市民協働推進課 課長 中澤 浩英  
 課長補佐 文野 耕太郎  
 主査 梶浦 稔  
 主事 日比野 美美  
 主事 鈴木 楓